

平成26年度 事務事業評価シート

平成25年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	姉妹・友好都市交流					継続									
コード	25	-	27	-	02	-	00	予算事業名	姉妹・友好都市交流						
担当部署	文化スポーツ部	国際文化交流課		国際文化交流担当			予算事業コード	会計	10	款	02	項	01	目	16

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務ではない
基本目標(章)	2章	学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐむまち	実施計画事業名	なし
方向性(節)	4節	多文化共生と国際交流・協力の推進	個別計画等の名称	第三次川越市国際化基本計画
施策	1	多文化共生と国際交流・協力の推進	当事業に関連する事務事業	
細施策	5	姉妹都市交流の更なる充実		
事業実施の根拠となる法令・条例等	なし			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	すべての市民を対象に、海外姉妹都市との交流事業を一層充実させるとともに、市民に国際交流の機会を提供するために実施する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	海外姉妹都市に中学生訪問団や市民号を派遣する。また、海外姉妹都市から訪問団を受け入れる。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
予算額	8,863	6,716	7,073	10,231	7,113	
(26年度予算額大幅増/減の理由)	平成25年度は姉妹都市小浜市への台風による災害見舞金支出があったため一時的に増加したが、平成26年度は平年通りとなり予算額が大きく減少した。					
事業費 A	7,381	6,022	6,311	9,145	7,113	7,113
人件費 B	5,136	5,136	5,136	5,136	5,136	5,136
総コスト(C = A + B)	12,517	11,158	11,447	14,281	12,249	12,249
正規職員(1年間の従事人数)	0.70人	0.70人	0.70人	0.70人	0.70人	0.70人
臨時職員(1年間の従事人数)						
国県支出金 D						
その他特定財源 E						
市の財政負担(= C - D - E)	12,517	11,158	11,447	14,281	12,249	12,249

26年度、27年度の事業費、人件費は見込額
臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度目標値	将来目標値
活動 海外姉妹都市への派遣件数	件	3.0	2.0	2.0	(目標) 5.0 (実績) 6.0	2.0	27年度 7.0
指標の定義・説明	海外姉妹都市への派遣件数						
活動 海外姉妹都市からの受入件数	件	2.0	1.0	6.0	(目標) 2.0 (実績) 4.0	3.0	27年度 7.0
指標の定義・説明	海外姉妹都市からの受入件数						
					(目標)		年度
					(実績)		年度

指標に基づく評価

平成25年度は姉妹都市提携10周年記念オータン市訪問市民号の派遣、セーレム市への文化公演者派遣を行ったこともあり、国外姉妹都市への訪問が増加するなど、一定の成果は果たしている。

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	課題はない
海外姉妹都市への中学生訪問団の派遣は、明日の川越を担う中学生に国際理解を深め、健全育成を図るための機会を提供している。多文化共生、国際交流・協力の推進を図るためにも、今後も継続していく必要がある。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	事業を廃止した場合は、市民への国際交流の機会や青少年の国際理解の推進が難しくなることが想定される。

平成26年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		文化スポーツ部				国際文化交流課	国際文化交流担当
事務事業名称		25	27	02	00	姉妹・友好都市交流	
今後3年間の方向性	26年度	継続					
	27年度	継続					
	28年度	継続					

姉妹・友好都市交流事業

1 姉妹・友好都市

都市名	提携年月日
オッフェンバッハ市 (ドイツ連邦共和国ヘッセン州)	昭和58年8月24日
セーレム市 (アメリカ合衆国オレゴン州)	昭和61年8月1日
オータン市 (フランス共和国ブルゴーニュ州)	平成14年10月18日
棚倉町 (福島県東白川郡)	昭和47年1月18日
小浜市 (福井県)	昭和57年11月30日
中札内村 (北海道河西郡)	平成14年11月30日

2 事業費内訳

項目	平成24年度決算額	平成25年度決算額
旅費	595,620	1,789,850
需用費	5,218	4,919
役務費	0	23,020
使用料及び賃借料	0	2,600
負担金、補助及び交付金	5,710,000	6,325,000
寄附金	0	1,000,000
事業費	6,310,838	9,145,389

3 姉妹・友好都市交流事業一覧(平成25年度)

No.	事業名	実施形態	期日	参加者(名)	参加者内訳	市民自己負担		主催団体
						負担割合(%)	負担額(円)	
1	セーレム市 ワールドビートフェスティバルへの 文化公演者派遣事業	派遣	6月27日～7月2日	4	文化公演者2名 交流委員会代表 事務局1名			川越市・ 川越市姉妹都市交流委員会
2	セーレム市訪問中学生交流団派遣事業	派遣	8月21日～27日	25	市内中学3年生22名 引率役員2名、事務局1名	50	77,000	
3	姉妹都市提携10周年記念 オータン市訪問市民号派遣事業	派遣	11月1日～9日	36	市民19名、事務局1名 交流委員会代表、副代表、委員2名 市長、随員1名、職員1名 市議会副議長、議員6名、随員2名	100	316,000	
4	川越市公式使節団の小浜市派遣事業	派遣	5月2日～3日	7	交流委員会委員1名、事務局2名 副市長、随員1名 市議会議長、随員1名			
5	川越市・棚倉町ゴルフ交流大会事業	派遣	6月29日～30日	41	市民36名、事務局2名 市長、随員1名、職員1名	100	22,000	
6	中札内村訪問中学生交流団派遣事業	派遣	7月30日～8月2日	25	市内中学1年生22名 引率役員2名、事務局1名	50	26,000	
7	オータン市川越市長表敬訪問	受入	10月29日	1	オータン市名誉市民1名			
8	姉妹友好都市公式使節団の川越市訪問	受入	10月19日～20日	8	棚倉町職員2名 小浜市職員6名			
9	川越市・棚倉町友好 グラウンド・ゴルフ大会	受入	10月20日～21日	17	棚倉町民16名、事務局1名			
10	川越市・棚倉町ふるさと体験交流事業	受入	10月20日～21日	9	棚倉町民8名、事務局1名			
11	中札内村中学生川越市訪問交流事業	受入	1月9日～12日	11	中札内村中学1年生9名 引率役員2名			
12	中札内村絵画展「北の大地2014」	その他	2月5日～9日	272	観覧者数272名			
13	姉妹校ノースセーレム高校派遣 市立川越高校交流団派遣事業	派遣	9月22日～30日	11	市立川越高校生徒8名 引率教員3名			市立川越高校
14	オッフェンバッハ市 日独ビジネス研修生相互派遣事業	派遣	9月24日～12月23日	1	ビジネス研修生1名(日本人)			川越商工会議所
15	オッフェンバッハ商工会議所表敬訪問	派遣	11月8日	1	川越商工会議所会頭			
16	セーレム市 ウイラメット大学環境関係視察訪問	受入	6月3日～6日	8	セーレム市 ウイラメット大学関係者8名			川越市環境政策課
17	オッフェンバッハ市 日独ビジネス研修生相互派遣事業	受入	8月2日～9月27日	1	ビジネス研修生1名(ドイツ人)			川越商工会議所
18	セーレム市 ウイラメット大学川越市訪問	受入	10月19日	13	セーレム市 ウイラメット大学関係者13名			東京国際大学
19	かわごえ国際交流フェスタ	その他	11月10日	2,500	参加21団体 参加者約2,500名			かわごえ国際ボランティアの会

3 姉妹・友好都市交流事業一覧(平成24年度)

No.	事業名	実施形態	期日	参加者(名)	参加者内訳	市民自己負担		主催団体
						負担割合(%)	負担額(円)	
1	オープンパッハ市訪問 中学生交流団派遣事業	派遣	8月21日～28日	25	市内中学3年生22名 引率役員2名、事務局1名	50	101,000	川越市・ 川越市姉妹都市交流委員会
2	川越市公式使節団の小浜市派遣事業	派遣	5月2日～3日	5	交流委員会委員1名 職員1名、事務局1名 副市長、随員1名			
3	棚倉町支援ゴルフ大会事業	派遣	5月26日～27日	54	市民52名、事務局2名	100	24,000	
4	中札内村訪問中学生交流団派遣事業	派遣	7月31日～8月3日	25	市内中学1年生22名 引率役員2名、事務局1名	50	27,500	
5	川越市・棚倉町友好 グラウンド・ゴルフ大会	派遣	10月23日～24日	86	参加者84名、事務局2名	100	13,000	
6	姉妹友好都市公式使節団・ 訪問団の受入	受入	10月19日～23日	39	棚倉町公式訪問団2名 小浜市公式使節団7名 中札内村村民訪問団5名 セーラム市市民訪問団15名 オタク市市民訪問団10名			
7	川越産業博覧会における 国内姉妹友好都市の物産展受入	受入	10月27日～28日	26	棚倉町職員等6名 小浜市職員等7名 中札内村職員等13名 来場者約20,500名			
8	川越市・棚倉町ゴルフ交流大会事業	受入	11月4日～5日	32	棚倉町民30名、事務局2名			
9	川越市市制施行90周年記念式典 姉妹友好都市首長の来川	受入	11月30日～12月1日	9	棚倉町職員3名 小浜市職員4名 中札内村職員2名			
10	中札内村中学生川越市訪問交流事業	受入	1月5日～8日	8	中札内村中学1年生6名 引率役員2名			
11	川越市市制施行90周年記念 姉妹友好都市サミット2012	その他	10月19日	延べ437	サミット参加者269名 交流会参加者168名			
12	川越市市制施行90周年記念 姉妹友好都市児童生徒絵画展	その他	10月19日、 11月28日～12月2日	1,176	観覧者数1,176名			
13	オープンパッハ市 日独ビジネス研修生相互派遣事業	派遣	8月27日～11月16日	1	ビジネス研修生1名(日本人)			川越商工会議所
14	姉妹校ノースセーラム高校 市立川越高校訪問	受入	6月18日～24日	9	ノースセーラム高校 生徒6名、引率教員3名			市立川越高校
15	オープンパッハ市 日独ビジネス研修生相互派遣事業	受入	9月28日～11月30日	1	ビジネス研修生1名(ドイツ人)			川越商工会議所
16	セーラム市 ウィラメット大学川越市訪問	受入	10月21日	5	セーラム市 ウィラメット大学関係者5名			東京国際大学
17	姉妹校ノースセーラム高校川越市訪問	受入	3月27日	11	ノースセーラム高校 生徒10名、引率教員1名			川越セーラム親善協会
18	かわごえ国際交流フェスタ	その他	11月11日	2,500	参加18団体 参加者約2,500名			かわごえ国際ボランティアの会

4 中学生海外派遣事業の状況(埼玉県内市町村)

No.	派遣先 派遣地域	保護者自己負担		日程	派遣人数	引率者人数
		負担割合(%)	負担額(円)			
1	オッフェンバッハ市 (ドイツ)(H26年)	50%	105,000	8日間	22人	3人
	セーレム市 (アメリカ)(H25年)		77,000	7日間		
2	オセアニア	79%	150,000	12日間	15人	2人
3	北アメリカ	76%	175,000	11日間	18人	5人
4	東南アジア	64%	97,000	5日間	30人	4人
5	オセアニア	55%	150,000	10日間	57人	4人
6	東南アジア	54%	70,000	6日間	12人	3人
7	東アジア	50%	89,500	6日間	10人	3人
	オセアニア	50%	146,500	8日間	25人	3人
8	オセアニア	50%	135,000	7日間	15人	3人
9	ヨーロッパ	43%	200,000	11日間	15人	4~5人
10	オセアニア	33%	100,000	9日間	20人	4人
11	オセアニア	26%	90,000	10日間	20人	2人
12	オセアニア	22%	103,000	8日間	9人	2人
13	オセアニア	20%	65,000	11日間	22人	5人
14	オセアニア	16%	50,000	7日間	20人	2人
15	オセアニア	0%	0	7日間	18人	3人

5 姉妹・友好都市交流事業について

姉妹・友好都市交流事業は、全ての事業を姉妹都市交流委員会が主となり実施し、市がその事業に共催するという仕組みとなっています。

姉妹都市交流委員会は、民間の方が主となり運営している組織で、市内各種民間団体からの推薦による委員等23名がボランティアで事業の計画推進を行っています。その予算原資は、民間団体からの会費、市からの補助金となっています。また、中学生海外派遣事業については、市内4ロータリークラブから寄付金をいただき、市内中学校各1名の22名を総費用の約50%の自己負担で実施しています。

交流事業の事業費は、主に姉妹都市交流委員会が負担し、市職員が引率等で参加する場合は、その職員旅費等のみ市の負担としています。